

平成23年度 行革大綱実施計画進捗管理表

参考資料No.1

記入日 (確認日)	担当者 平成24年6月20日	所属長 平成24年6月22日	行革担当 平成24年7月12日	本部会議 平成24年8月1日	行革委員会 個別意見 有			
取組内容	組織機構の再編(部制の廃止、課・係の統廃合等)		体制コード	1-1-1-1				
所管	総務課人事係		担当者・内線番号	太田秀哉・318				
取組時期	H21	検討	目標数値 (単位:人、%、円など)	H21	-	成果数値 (単位:人、%、円など)	H21	-
	H22	↓		H22	-		H22	-
	H23	実施		H23	-		H23	-
	H24	↓		H24	-		H24	-
	後期							
○ 平成21年度取り組み内容(D)								
23年4月の組織再編を見据え、支所での係統合を進めるとともに、政策推進課に自治振興室を設置した。								
○ 平成22年度中の実施目標(P)								
部制の廃止等、組織再編に伴う準備を進める。								
○ 平成22年度取り組み内容(D)								
23年4月の組織再編に向けた各種例規の整備及び人員配置を実施した。								
○ 取り組みについての成果(C)								
「部制」の廃止とともに「係」単位から「室」単位への大幅な移行が図られた。								
○ 平成22年度評価(所管)(C)			<input type="checkbox"/> A 非常に良い	<input type="checkbox"/> C 悪い				
			<input checked="" type="checkbox"/> B 良い(計画どおり)	<input type="checkbox"/> D 非常に悪い				
人事異動内示を早めるなどにより大きな混乱がなく、計画どおりの組織再編がなされた。								
○ 取り組みについての感想(成功理由・反省点など)(A)								
新たな組織における人員数が適正なものであったかの検証が必要である。 また、更に職員数を減していく中での小規模な組織改編が必要となると思われる。								
● 平成22年度評価(本部会議)(C)			<input type="checkbox"/> A 非常に良い	<input type="checkbox"/> C 悪い				
			<input checked="" type="checkbox"/> B 良い(計画どおり)	<input type="checkbox"/> D 非常に悪い				
所管課評価に同じ。								
○ 平成23年度中の実施目標(P)								
組織再編後の各課業務の検証及び本庁・支所間の業務量の検証。								
○ 平成23年度取り組み内容(D)								
業務量を検証する手法について検討を行ったが結論に至らなかった								
○ 取り組みについての成果(C)								
特になし								

○ 平成23年度評価(所管)(C)	<input type="checkbox"/> A 非常に良い	<input type="checkbox"/> C 悪い
	<input type="checkbox"/> B 良い(計画どおり)	<input checked="" type="checkbox"/> D 非常に悪い
実施目標に対して具体的な取り組みまでに至らなかったため		
○ 取り組みについての感想(成功理由・反省点など)(A)		
検証するにあたっての基準(業務内容・業務量等)を見出すことができれば実施できたのではないかとと思われる		
○ 平成24年度中の実施目標(P)		
組織再編計画(後期計画)の策定		
● 平成23年度評価(行革担当)(C)	<input type="checkbox"/> A 非常に良い	<input type="checkbox"/> C 悪い
	<input type="checkbox"/> B 良い(計画どおり)	<input checked="" type="checkbox"/> D 非常に悪い
所管課評価に同じ。		
● 平成23年度評価(本部会議)(C)	<input type="checkbox"/> A 非常に良い	<input type="checkbox"/> C 悪い
	<input type="checkbox"/> B 良い(計画どおり)	<input checked="" type="checkbox"/> D 非常に悪い
行革担当評価に同じ。		
◇ 行革委員会個別意見(C)	<input type="checkbox"/> 良好(先進的な取り組みや、事業内容を高く評価する意見等)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 要改善(事業が遅れている、改善が見られないことを指摘する意見等)	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他(上記に該当しない個別意見)	
◇ 具体的意見・要望(A)		
<ul style="list-style-type: none"> ・所管課の反省を踏まえ、後期計画の策定に生かしてほしい。 ・部制の廃止をした事により、目標の事業効果がでたのか24年度末で検討が必要ではないか。 ・内部評価は「D」とあるが、そもそも業務量を把握することは部署により差異があるものの相当困難と思う。 ・組織機構の再編後、状況に応じて速やかに適正な人員の再配置等により、一人当たり業務量の平準化を図るといふことでよいのではないか。 ・人員配置に関して、解消は難しいとあるが、出来ないのか、やる気がないのか、一般企業では考えられないと思う。 ・事務系と、現場系では違う、現場系は現場に出れば、事務所には誰もいなくなり、用事が足りない。 ・各部署の業務内容と業務量の把握は、再編した組織・機構の検証に必要であり、適正な人事異動と人事考課の前提であり基本となることから、早急な把握が必要です。 ・部制の廃止に伴い、決裁期間の短縮と行政コストの削減はどの程度図られたのでしょうか。また、「係」単位から「室」単位としたことで、縦割り行政の解消はどの程度図られたのでしょうか。 		

平成22年度実施計画進捗状況における行革委員会意見

◇ 行革委員会個別意見(C)	<input type="checkbox"/> 良好(先進的な取り組みや、事業内容を高く評価する意見等)
	<input checked="" type="checkbox"/> 要改善(事業が遅れている、改善が見られないことを指摘する意見等)
	<input type="checkbox"/> その他(上記に該当しない個別意見)
◇ 具体的意見・要望(A)	
<ul style="list-style-type: none"> ・市民への担当部署人員配置の周知がなされていない。(支所は実施) ・人員配置に偏りが無いか。係によって負担の大きいところがあるように思われる。 ・従来よりも縦割り組織になったように思うし、以前から要望の人事交流が十分でないのではないか。 	